



ファームウェアバージョン:	R1.16beta02rc056
ハードウェアバージョン:	A1
発行日:	2015/12/15

本リリースノートには、D-Link 製アクセスポイントのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のアクセスポイントに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいアクセスポイントにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のアクセスポイントがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。

アクセスポイント本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

## 目次：

変更履歴とシステム要件：	2
注意事項：	2
アップグレード手順：	2
Web GUI を使用したアップグレード	2
追加機能：	4
修正した問題点：	4
MIB の変更点：	4
既知の問題：	4

## 変更履歴とシステム要件：

ファームウェアバージョン	リリース日付	モデル	ハードウェアバージョン
R1.16beta02rc056	2015/12/15	DAP-2695	A1

## 注意事項：

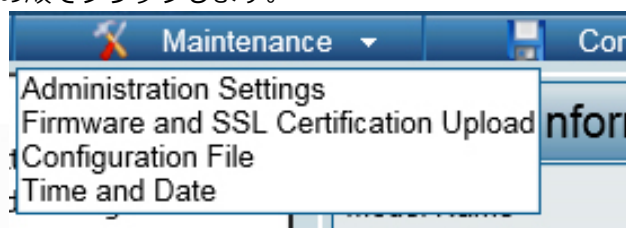
本ファームウェアにおいて、Captive Portal 機能の設定項目について、再構成を行っているため、Captive Portal 部分についてのコンフィグが引き継がれません。  
恐れ入りますが、Captive Portal 機能をお使いの場合は、本ファームウェアにファームウェアアップグレード後、再設定を行ってください。

## アップグレード手順：

ファームウェアのアップグレードは、Web GUI から行うことができます。  
アップグレード方法は次の「[WEB GUI を使用したアップグレード](#)」の手順に従い進めてください。

### Web GUI を使用したアップグレード

1. 本製品と設定用の PC を接続後、WEB ブラウザを立ち上げ、アドレスバーに WEB GUI の管理画面を表示します。  
※工場出荷時状態の IP アドレスは <http://192.168.0.50> です。
2. WEB GUI のログイン画面が表示されたら、ユーザ名とパスワードを入力し、ログインしてください。  
※工場出荷時状態のユーザ名は「admin」、パスワードを「空白」です。
3. ログイン後、上部のメニューから「Maintenance」->「Firmware and SSL Certification Upload」の順でクリックします。



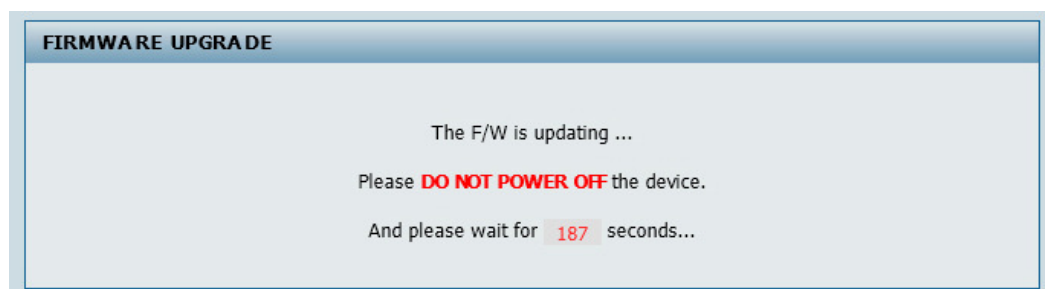
4. 「Firmware and SSL Certification Upload」画面が表示されたら、「Update Firmware From File」の「参照」ボタンをクリックし、ローカルのハードディスクに保存した本ファームウェアを選択します。

Upload Firmware From File :

5. ファームウェアを選択した後、「Upload」ボタンをクリックして、ファームウェアをアップデートします。

**注意：ファームウェアのアップデート中に、電源を切らないでください。アップデート中に電源を切ると、起動に失敗し、正常に起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。**

6. ファームウェアのアップデートを開始すると、下記の画面が表示されます。



7. ファームウェアが正常に終了するとログイン画面が表示されます。  
再度ログインし、ファームウェアがアップデートされているかご確認ください。

## 追加機能：

ファームウェアバージョン	追加機能
R1.16beta02rc056	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. Captive Portal において、Encryption Type から Authentication Type に名前を変更いたしました。</li> <li>2. Captive Portal の設定を統合、再構成致しました。</li> <li>3. Captive Portal において、IP Filter 機能を実装致しました。</li> <li>4. Syslog サーバでドメイン名をサポート致しました。</li> <li>5. AP Array version2.01 に対応致しました。</li> </ol>

## 修正した問題点：

ファームウェアバージョン	修正した問題点
R1.16beta02rc056	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. Auto-RF 使用時に 5GHz のインタフェースが使用できなくなる問題を修正致しました。</li> <li>2. IPv6 の Auto Mode を有効にすると CPU 高負荷になる問題を修正致しました。</li> <li>3. AP Array を有効な状態で、IPv6 が有効にできる問題を修正致しました。</li> <li>4. AP Array にて Backup Master が、Master Role とならない問題を修正致しました。</li> <li>5. Auto RF が動かなくなる問題を修正致しました。</li> <li>6. SNMP が有効な場合に、数日経過すると通信ができなくなる問題を修正致しました。</li> <li>7. 2.4GHz の Primary SSID を有効にしていない場合、他の SSID では、Captive Portal が動作しない問題を修正致しました。</li> </ol>

## MIB の変更点：

ファームウェアバージョン	変更点
R1.16beta02rc056	dot11SSIDNumber を追加致しました。

## 既知の問題：

ファームウェアバージョン	既知の問題
R1.16beta02rc056	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. WebUI において、IPv6 の HTTPS をサポートしていない問題。</li> <li>2. IPv6 と AP Array は併用できません。</li> <li>3. Captive Portal の設定が旧 FW バージョンから引き継げない問題 =&gt; 解決策：アップグレード後、Captive Portal 部分について、再設定を行ってください。</li> </ol>

Copyright 2006-2015 D-Link Japan K.K.